

1年「社会と情報」 学問研究（グループ活動）

情報科 1年「社会と情報」の授業で、図書館資料を使った学問研究（グループ活動）が行われました。（5月14日～27日、8クラス×1時間）

【概要】

- ・インターネット情報や図書館資料を活用し、興味のある学問について調べる
- ・研究活動を通じて著作権や資料の引用の仕方などを学ぶ。

①資料の探し方ガイダンス（司書5分程度）の後、グループで分担して資料を探す
分類を使った探し方（例：“食”といっても観点は様々。文化・栄養・料理・農業…など）
や、進路コーナー等の場所案内、パソコンでの蔵書検索の説明等を行いました。



【ガイダンスに使った資料】

桑田てるみ（2012）『6プロセスで学ぶ中学生・高校生のための探究学習スキルワーク』全国学校図書館協議会

②レファレンス対応

「こんな本ありませんか？」等、生徒からの質問に対して、図書館職員がさまざまな観点から本を紹介しました。



●生徒からの質問例

「医療での人との関わりについて書かれた本はないか？」⇒臨床医学、心理学、医療倫理
「英語力を生かせる職業や学問を探している」⇒国際協力、観光業、通訳・翻訳、文学等
「深海の生物が好き。研究できそうな資料はないか？」⇒海洋生物学、生物の進化等

③集めた資料を机に並べ、一人一人が必要な情報を探す（読む）。



③決まったテーマ、わかったことなどをワークシートに記入



↑この日は教育実習の先生もアドバイザーとして参加しました。